京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價 一枚金二錢▲一ケ月前金卅五錢▲三ケ月前金壹圓▲六ケ月前金貳圓▲郵稅一ケ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一圓五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎

發行所 京城西署西小門通(電話六六三) 京城新報社

論説

對清貿易と本邦

晩近列國對清國の貿易趨勢を見るに英米の二國は依然として輸出入總額の大部分を占め他の諸國は之を合算するも猶僅に其の一半に達するに過ぎざるの狀態に在り然るに最近に至り日本を除く歐洲の各國は百方手段を講じて對清貿易の發展を圖り啻に自國製作品の販路を擴張するのみならず進んで清國内地に於ける鐵道鑛山の利權を獲得し比年良好なる結果を收めつゝあるは世人の夙に知る處なり此の間に於ける我が日本の對清事業を見るに地理的人種的に於て世界無比の便宜を有するにも係らず數年以來何等の發展を見るに至らず偶ま清國に向て事業を企畫せんとする者ありと雖も其調査不十分なる結果多くは失敗に歸し清國に在りて從業せるものは概ね在留同胞間の需給を營むに止まり直接清國人を顧客として活躍せるもの洵に寥々として數ふるに足らず是れ蓋し日清戰役後清國を輕侮するの念深く邦人の腦裡に印せられ清國の事と云へば一概に之を蔑視して顧みざる風あるにより商業上にも常に此の影響を受け殆ど主客顚倒の奇觀を呈し清人の嫌忌する處となり其の結果は商業の發展上少からざる障碍を來し延て平凡なる經濟關係を持續するの狀態となりつゝあるが如し此際邦人は更に發奮一番對清貿易の發展を計らずんば四百萬方里の絶好顧客は徒らに他の手中に歸すべしと某清國通實業家は語り

悶々たる李容九

李宋二氏の釜山に於ける密會は近頃漢城政界の好話題となり一般の注視を惹けるが如し然れども彼等兩氏の如きは所謂時勢の落武者にして密會幾回を重ぬるも必ずしも之を重要視するに足らず試みに日韓關係の現狀に顧みん乎一進會は勿論他の政社非政社を問はず閣僚の重臣と雖も到底之を動かし得べからざる程なるに失意の彼等が何を以てか術策を弄するの餘地あるべけん若し有りとすれば一部策士の爲めに乘せられたるか左もなくんば彼等が自己の地位境遇を自覺せざるが爲めなり世人は對韓問題に熱中の極餘りに神經過敏となり其密會を過重視したるもの丶如し今彼等二氏が密會を促がすに到りたる動機奈何を窺ふに寧ろ滑稽に類する程なり記者の探知する處によれば李宋二氏の東西袂を別つ事既に久しく此間幾多の問題續出し就中日韓合邦提唱以來彼等が率ゆる一進會は徒らに窮地に進退しつゝありて鼎の輕重方さに定まるの悲況に在り此際再び一歩を誤らんか遂に挽回すべからざるの危運に逢遭すべく是れ啻に同會の爲めに憂ふるのみならず日韓關係愈々解決の際他の敵手をして漁夫の利を成さしむるのみと看取したる宋秉畯氏は親しく李容九氏を會見し篤と日本の輿論を傳へ同時に多年疎遠せる韓國の事情をも聽き以て文書又は使者等にては通じ難き相互の意見を交換して今後採る可き方針を確定せんと欲してなり且つ宋氏も近頃財界に窮乏を告げ居るを以て這般の相談も遂げたるが如し然るに一方李容九氏は宋氏の促がし來れる會見を有望視して出馬せるに案外なる退嬰策なる爲め一驚を喫し歸來快々として樂まず病と稱して會員の頭分にも面會を避け居れり詮じ來れば二氏今次の密會は過去の追懷に人生不如意を嘆じたるのみなりと(電通)

廣梁灣の發展

廣梁灣は從來荒凉たる一漁村に過ぎざりしが近年天日鹽田開始以來製鹽關係の職員他職工の往來漸く頻繁となり亦た一面には是等顧客を主とせる商人の來住者もありて同地方は鹽田の發展に伴ひ人煙の漸く密ならんとするの域にあるが來住者の爲めさし詰め難義を感ずるは教育機關の設備なきにあり是れに就き關係官民の斡旋により本年四月より小學校設立の議あり同開始の上は來住者の便宜は云ふ迄もなく他來住者を誘致する上に於ても一段の便あり要するに今後同鹽田完成の曉には常住職員の增加は勿論他日韓商人の移住者追々增殖すべく多年を出ずして一烟華の地となるに至るべしと

韓國酒の概況

韓國に於ける酒の種類は藥酒、濁酒、白酒(一名合酒)過夏酒、清酒、江酒、白甘紅露、梨薑酒及燒酎等あり品質は釀造法の幼稚なるが爲め何れも醇良を欠げり全國に於ける酒造戶數は約十三萬に上る價格は御實一石に對し濁酒五圓燒酎四十圓藥酒十八圓なり濁酒は全國到る處釀造せざるの地なし藥酒は京城に於て最も盛に需要さる燒酎は京城平壤及元山方面の需要最も盛なり

●昨年中の大連貿易

昨年度大連貿易は輸出百二萬一千二百十九噸にして内外國輸出五十二萬四千四百一噸日本内地向け四十九萬六千八百十八噸なり之を前年四十一年中の輸出高四十四萬噸に對照すれば五十八萬噸の增加となり實に十三割強の膨脹率を示せり更らに輸入に於ては二十四萬九千六百二十七噸外國輸入七萬一千二百五十三噸日本内地輸入十七万三千三百七十四噸にして前年の三十三萬六千九百二十七噸に比すれば九萬噸を減じ正に三割弱の縮少を示せり之れ一は滿鐵會社の鐵道用材及び同雜品の輸入減額に依るものありと雖も在滿洲農民が購買力の膨脹は顯著なるものなれば此際我國輸入貿易者の一顧を要する秋なるべしと

●江原道近信

江原道警察部長の談に依れば同道に於ては市場稅問題に就きては何等の反響なく日韓合邦問題も所謂政客なるもの丶煽動するものなきより頗る平穩なり暴徒は過般永洞郡に於て人民が十二名の暴徒を逮捕したるより其筋は之れに對し一人に付三圓宛の行賞を爲したる處一般人民は之れに倣ひ一、二月に亘り一は四名一は二名を殺し三名の暴徒を捕縛する等頗る良好にて從つて暴徒の徘徊も近時其の數を減じたり

○新刊紹介

▲實業之世界(第四號) 添田博士の我等日本人は日常生活上に於て斯くの如き不經濟をなしつゝありは會社銀行員は勿論官吏等も一讀せば大に反省する處あるべし▲成瀨十五銀行支配人の職を實業界に求むる青年のために滔々數千言論じ以て學生將來の方針を誤らしめざるの注意は實業界に入らんとする學生は必ず一讀すべし▲社論の東京府農工銀の大弊風は近頃の痛快なり(東京芝區三島町實業之世界社發行)
▲韓國經濟月報(第十一號) 輸出入關係及び金融等漏れなく記載(度支部)
▲韓國外國貿易月表(十二號) 内外國貿易狀態を調査するに唯一の材料たり(關稅局)

日本銘刀傳

第五十一席 邑井一講演

仙吉或る日吉田村の我家へ歸りまするど母親は病の床に臥いて居りました母「オヽ仙吉歸つたか」仙「唯今歸りましてございます」母「れ前は難波の福親分と爭論をして、何にか知らねど斬込んだなんと云ふ話があるが、甚だ夫りやア宜くないから、もう以來は喧嘩口論はしなさんな」仙「へエ、もう喧嘩口論はやりません、世の中は段々治つて來て、王政御維新と云ふ難有い御代になつて見ると、喧嘩なんと云ふものは夢のやうなもので、イヤもう堅氣になります」母「何も今更堅氣にならなくつても宜い、れ前の親父さんと云ふものは隨分亂暴をした者で、れ前が死水を取つた位だ、けれども異人を打拂ふことを常々云つて居なすつた、れ前も異人を打攘う樣な豪い人間になると思つて居たが夫も成らずにれ仕舞だか、異人が矢張り此方へ來ますか」仙「れ母さん、夫りやあ可けない、何故と云ふと、異人が此方に來るどころじやあねね英吉利、露西亞、佛蘭西獨逸と、數限りのねね歐羅巴の國は、横濱、神戸を初め、新潟から函館、長崎と、皆此方に來て居る、成程德川が盛んな時代は、日本は鎖港と云つて、何うしても異人は入れねねやうにしたんだが、此の頃はさう可かねねで、何うしても異人を入れなけりやあならねねことになつて仕舞つた」母「そりやあ何で異人を入れるやうになつたね」仙「何だつて、異人と日本と兄弟同樣になつた話だから、阿母さん、そんな心配をしなさんな、今に阿母さんを連れて、江戸の觀世音樣から方々を見せてやる異人館が見たけりやあ神戸にあるから見せてやる、今は輕便な汽車と云ふものが出來て、一時に十里宛も走るやうになつた、必ず心配して下さるな、此の京都と云ふ所は滅多に異人は來やしねね」母「れ前がさう言やあ私は安心だが、江戸に行かうなんとは思はない、此の京都に居て名所古跡を見りやあもう淨山だ、唯だ心配なのはれ前に女房がないゆゑ、京都祇園の濱夕と云ふ藝者衆が是非れ前の所へ來たいと云つて居る、嫌でもあらうが女房に持つたら何うだい」仙「冗談言つちやア可けません、祇園の濱夕なんて女房に持つ氣はありません」母「何うで女房を持たずには居られない、れ前には外に女は幾らもあらうが、外の女は手を切つて此の濱夕は母が許して持たせます、否應言はずに持つてれ呉れ、れ前の阿父さんも子供が出來てから、大層心が軟くなつた、是非とも持つて貰はう、母がアコレ是れ乾兒の源造、一寸濱夕を呼んで來て呉れ」仙「エ、源造、祇園なんぞに行くな、決して行くな」母「祇園ちやアござらん、家に來て居ます」仙「何、來て居る……」襖を押開けば、天女が天降つたかと思ふ計り化粧を凝し、口紅を着けて、縮緬の衣類の上に、ケバ／＼とした模樣のしごき、緞子の帶髮も最と麗はしく結うたる儘に濱夕が、夫れへ嫋々と歩み出でて 濱「何誰と思ふたら、まア小鐵の親分はん、宜うれ歸り、先日二軒茶屋で貴方の言ふたことを、妾は證にして ざうなさ母アはんに願ふたら、女房にしてやらうと言やはるさかい、こつちやの家に來て居ます、貴方が捨てぬ心があるなら、惡い處は勘辨しなはれて母アさんの身体を撫で擦るためになど置いてれ呉んねね、妾を下女になさい置いてれ呉れや」母「今濱夕が言ふた通り否やを言はず貰うて貰ひたい、何うだ仙吉、女房にするか嫌なら女中に置いてやつてれ呉れ」仙「冗談言つちやア可けません、斯んな奇麗な女中が家中還い廻つて堪るものか、三代記の時姫見たやうに味噌漉を提げて豆腐を買ひに行きやア大笑へだらう」



東京電報

●河野廣中氏脫會　又新會領袖河野廣中氏も終に脫會するに至り曩早や同會も解散するの外なかるべし（廿三日）

●東拓に關する質問　昨二十二日貴族院分科會に於て下郷代議士は東洋拓殖會社の無爲無能なる事を痛撃し東拓監理官にして主計局長たる勝田政府委員と論爭せり（同上）

●在韓教員と恩典　既報政府の提出に係る明治四十年法律第四十四號中第一項居留民團立指定學校職員退隱料加算に關する件中民團の二字削除の改正法律案は二十二日第一讀會に於て九名の委員附託となれり（同上）

●陪審制度の建議　政友會は陪審制度設置の建議を提出したり（同上）

歐洲電報

●埃及首相の横死　既電兇徒の爲めに狙擊せられ負傷したる埃及首相は案外劇重くして終に死去したり（廿三日）

●英議會の開院式　英國議會は開院式を行はれたるが首相の演說に依れば內閣は殆ど難關の外交なしと（同上）

桑港電報

●尼國大統領と米國　米國の下院議員は尼カラガ前大統領ゼラーヤを[illegible]エストラーダ將軍の[illegible]事を提出せる[illegible]エストラーダ將軍は米國の干涉を受くべからざる[illegible]自己の手腕に由て目的を貫徹すべしと[illegible]居れり（廿三日）

北京電報

●軍機大臣の逝去　軍機大臣戴鴻慈氏は病氣中なりし處逝去したり（廿三日）

雜報

●東拓事件上告判決（上）

東拓會社に對する峰岸繁太郎氏の上告事件に就き[illegible]判決左の如し

明治四十三年民上第七號

判決

京城南大門通一丁目　上告人　峰岸繁太郎
右訴訟代理人辯護士　岩田仙宗　高橋章之助　木尾虎之助
京城[illegible]　被上告人　東洋拓殖株式會社
右代表者　宇佐川一正

右當事者間の總會決議無効宣言請求事件に付京城控訴院に於て言渡したる第二審判決に對し上告人より上告を申立たるに依り本院は審理を遂げ左の通判決す

主文

本件上告は之を棄却す
訴訟費用は上告人の負擔とす

理由

上告訴訟代理人皆川廣濟の上告擴張趣意第一點は原判決は甲第一號證總[illegible]會相開き左記事項の承認[illegible]あるを以つて總會目[illegible]べく又第一事業報[illegible]財產目錄承認の件第[illegible]認の件第四損益計算[illegible]利益金分配案の件とあ[illegible]べき事項の何たるを[illegible]したるは理由の不備[illegible]何となれば目的の何た[illegible]事項の何たるを知るべ[illegible]目的及事項の何たるか[illegible]得べき者なりとの文義[illegible]からざると同時に各[illegible]異にすることゝあるべき[illegible]を得ざるが故に原判決[illegible]目的及決議事項を何物[illegible]たるかを判示せざるに[illegible]と云ふにあれども原判[illegible]事項の何たるを知る[illegible]は「知る」若しくは「知[illegible]義に解すべきものにし[illegible]の論ずる如く決議すべ[illegible]の推斷に任せ隨て各人[illegible]し得べきが如き文義に[illegible]にあらず即ち原判決は[illegible]承認の件等の記載を以[illegible]事項を確的に指示した[illegible]て所論の如き理由不備[illegible]となし

理由第一點訴訟代理人[illegible]擴張趣意第二點及訴訟[illegible]示上告會社の總會招集通[illegible]貸借對照表承認の件損益計算[illegible]利益金分配案承認の件とお[illegible]き事項の題目を示した[illegible]第百五十六條第二項の[illegible]項を示したる者にあら[illegible]會社をして總會に於て[illegible]は株主をして通知せしむ[illegible]項を株主をして評決せら[illegible]如何なるものなるかを[illegible]決議權を行使するに必[illegible]知らしむるに任るを以[illegible]足らず故に右法條に事[illegible]だ以て法律の要求する[illegible]き事項の內容如何を指[illegible]の意は事項の內容即ち[illegible]とは單に事項の[illegible]記載したるものなり[illegible]件等の記載を以て決議[illegible]らず然れば原判決に於[illegible]を示すを以て足れりと[illegible]の規定を誤解したる[illegible]ふにあり依て案ずるに[illegible]六條に總會招集通知書[illegible]及決議すべき事項を記[illegible]を定めたる理由は所論[illegible]し然れども之と同時に[illegible]必しも事項を記載した[illegible]と速斷するは其當を得[illegible]べからず既に立法の趣[illegible]權の行使に必要なる準[illegible]會を株主に與ふるにあ[illegible]自體の記載のみを以て[illegible]得べき場合と然らざる[illegible]し別言せば法律の所謂[illegible]項の記載となるべき場[illegible]る場合あるべし而して[illegible]は會社が常に定時總會[illegible]附すべき事項なるを以[illegible]載あれば通常株主は一[illegible]の何たるを知り尙進んで內容の詳細を知らんとせば自ら調査を遂げ表決に遺漏なきことを期するを得べし故に原院が右の記載を以て決議すべき事項の記載ありと判定したるは相當にして本上告論旨は理由なし

旅順開放の順序

今回議會に於て協贊したる四千万圓中の一部を以て旅順の商港經營に充てらるゝ由なるが當分の間東港は依然海軍專用の軍港とし港口より突當りの北部海濱なる現在の船渠場を以て入港船の碇留に使用する筈なり元來西港海岸よりの區域は露國時代浚渫を遂行するに遑あらずして我が有に歸したるが爲め淺瀨にして戎克と雖も殆ど近寄り難き狀態なるが滿鐵は先づ西港の浚渫を行ひ此處に海岸に並行して棧橋を造り船を横着けにする計畫にて續いて露國に於て企畫中なりし西口白蘭子を開鑿し行く東西兩港より船舶の出入を自由ならしめ一方鎭海灣の經營進捗と相俟ちて海軍鎭守府は之を縮小若しくは廢止すべきも鎭海灣の施設未成の間は東港は固より西港も軍港としての名目は之を存置する由

在韓邦人の戸口

四十二年十一月末日現在々韓邦人の戸口は左の如し

理事廳名	戸數	人口 男	人口 女	人口 計
京城	三、八二〇	一一、七五八	一三、〇六二	二四、八二〇
仁川	三、五〇六	六、九八八	六、一五一	一三、一三九
群山	二、三九〇	四、〇九二	三、四一二	七、五〇四
木浦	一、九九六	三、九三八	二、八四〇	六、七七八
馬山	二、二九七	四、五五三	三、七〇四	八、二五七
釜山	七、二九一	一四、五二八	一三、六四七	二八、一七五
大邱	二、三九七	四、一二一	三、四一三	七、五三四
元山	二、一二七	三、九八〇	三、一八二	七、一六二
城津	一七八	三四八	二一七	五六五
淸津	一、九六八	三、六一二	二、五六一	六、一七三
平壤	三、一五〇	六、四六三	四、三一三	一〇、七七六
鎭南浦	一、一〇二	二、三九八	一、七五一	四、一四九
新義州	一、七三三	二、八八〇	二、一六二	五、〇四二
合計	四三、九三六	七九、六五九	六五、四三五	一四五、〇九四

昨年十一月末日現在に比して戸數に於て六千五百五十二戸を人口に於て一萬千百十二人を增加せり

興銀支店の撤廢

日本興業銀行にては從來韓國政府の外債を引受けたる關係上特に當地に支店を設置し居たるが今回都合により來月限り撤廢する事に決定したりしと而して同支店引上げ後は韓國銀行を代理店として其の事務を處理せしむる事に協商纏まりたりと云ふ

●平壤の官憲と有志　平安南道警察部長湯淺秀富氏は此程平壤に於ける重立ちたる有志方興周、金鎭麟、姜志厚、長鳳翰外一名を招き警察事務に關する談話會を催ふしたるが平壤郡守、同警察署長、觀察使等も列席同督後湯淺部長は一同を大成館に招き伊藤公の暗殺、李總理に關する兇行等多く以平壤を中心とせる西北人間に之が兇行者を出す爲め平壤は極めて日人間に不評判となれりとて各自の意見を需めたるに對し金鎭麟は答へて曰く兇行者は概ね遊民又は不良青年に多きを見る若し之が禍根を絕たんとせば須らく民情を稍發し遊民に授產の方法を講ずるに如かず云々と又方興周は阿片喫吸者徒らに多く延いて極端なる今日主義者破壞的虛無的思想を抱く不良漢を出すを以て大いに之が取締の勵行を望むと述べ長鳳翰は三十六契の爲めに資產を蕩盡し去るもの尠からずこれ又嚴重取締を請ふ旨を陳じそれ〴〵意見を交換して散會したりと云ふ

●大計畫の道路確定　曾禰統監が產業政策の一として治道に多大の資金を投し豫て計畫したる十四大道路の工事は本年に於て全部完成、する筈なれば內部に於ては其の以外の方面にも治道の計畫を立て本年度の豫算に於て四百万圓を計上したるも悉く削除せられしことは既報の如くなるが韓國政府今日の財政狀態に於ては到底其の財源なきに依り荏苒今日に及びたるものなるも永く忽諸に附し得べからざる問題なれば二十二日の參與官會議に於て本年度の工事金百六十一萬圓を支出することに決定したるが其の財源無きに就き昨紙所報の如く新借款を起して之れに充當する次第にして工事の場所は現今既に着手し居れる暴徒の捕虜工事二十一万を始め京城其の他不日確定する筈なりと云ふ

●女子染織學校新設　從來韓國に於て女子教育は殆んど一顧だも拂はれざりしが時代の進運に伴ひ男子との對抗上女子にも學術手藝を授けざる可らざる事となり漸やく女子教育の隆昌を見んとしつゝあるは悅ぶべき現象と云ふべし此程鏡城に女子染織學校なるもの新設せられたるがこは尹觀察使中井書記官金事務官其他の發起になれるものにして教師は當分の內觀察道の官吏を以て之に充て費用も當より補充しつゝあり學級は本科二箇月實科六箇月の二科に分れ實科にては染物、機織、手藝、裁縫、編物、刺繡、造花、養蠶等を教授し本科にては尙ほ其の他に普通教育を加へあり目下生徒十九名なるが追々發展するに從ひ洽ねく寄附金を募り大規模の者に擴張する由

●司法廳豫算と新築　司法廳本年度の豫算は二月及び三月分の追加豫算四十七萬八千圓、經常費三百三十萬圓は既に衆議院を通過したるが韓國政府より支出すべき裁判所及監獄の建築費は百二十一萬圓にて此費用より支出先き豫定のものは大邱、平壤の二控訴院に地、區兩裁判所を併合して新築し公州、海州及び咸興に於ては地方裁判所と區裁判所とを是又併合して建設し其他の區裁判所及地方裁判所支部の新築十九ヶ所の外に修繕を爲すべきものあり次に監獄の新築さるべきものは京城、平壤、大邱の本監及び光州、春川、濟州等の分監なりと云ふ

●全南方面徵稅好況　順川を始め揚市、安州の諸地方にては市場税の徵收極めて困難にして時に或は死傷者を出し時に或は警官憲兵の護衛警戒を要する等武裝的徵税手段を講じつゝある次第なるが爰に全羅南道各市場にては從來毫も之等の紛擾なく各商民は當然市場税を支辨すべきものと心得意外の好成績を呈し居れるといふ而して此程開市したる潭陽の如き二千五百圓の總賣揚に對し二十二圓餘の徵税をなし得たる程にて商民と財務官吏との感情等極めて圓滿なりといふ

●漢字新聞購讀趨勢　其筋の調査に依れば京畿道、江原道、黃海道に於ける韓人官民の購讀する新聞紙の狀況は各地方とも排日紙大韓每日申報首位を占めて全韓字新聞の約四割に達する由にて偶々以て地方民心の新聞紙に對する趨勢を知るべきなり今前記三道內に於ける各種漢字新聞の購讀者百分數を記すれば左の如くなりと

道別	大韓每日	京鄕	皇城	國民	大韓	大韓民報
京畿	二八	二一	一八	一〇	八	四
江原	四〇	二二	一五	一一	七	二
黃海	三七	三	二六	三一	一	八

●林務官會議の終了　過日來農商工部山林局にて會議中なる各道林業事務所長會議は既に附議事項の會議を了はり廿一日は苗圃及び白雲洞の造林地を又廿二日は水原苗圃及模範場並に農林學校を視察して實地打合を爲し尙ほ廿三日は木内次官より一場の訓示あり是にて該會議を終了せりと

●韓國鑛業界の現況　最近の調査に據れば韓國に於ける諸鑛區經營人員及其面積は金鑛に於て全國を通じ經營人員二百七十七人同鑛區數百十六區總面積五千六百三十六萬一千坪銀鑛は同十八鑛區七面積百八十四萬七千坪銅鑛同四十二人二十九區一千四百二〇萬一千坪水銀鑛同二八二區四十二萬坪黑鉛同百七十三八百〇九區三千百〇萬七十坪石炭同百六十九八三十四區千六百七十四万九千坪亞鉛は同五人三區百七十万二千坪他金銀銅鐵鉛鑛亞鉛滿俺に於て同百六十五八八十九區四千五百五十四萬六千坪にして以上總計七百九十二人四百廿七區面積一億七千八百六十三萬四千坪にして同鑛區稅額は八萬九千三百十七圓なりといふ

●增設裁判所の位置　司法權引繼當時計畫の儘引繼たる區裁判所は廿三箇所なるが之が設置に就ては韓國政府との交渉を要し且つ充用すべき廳舍の有無並に事件の繁閑に伴ふ緩急如何に關し目下調査中なり然れば開設位置の如きは今俄決するに至らずと

●地方行政の研究會　一昨二十二日午後五時より地方行政研究會を開きたり出席者は地方局各事務官等にして席上金谷咸南、鹽川京畿、中野警務局長代理、武石、田中の各事務道書記官の講話ありたりと云ふ

●巡幸紀念章の下賜　表勳院に於て製造中なりし韓皇西北巡幸紀念章は一昨二十二日を以て全部出來したるを以て當時の扈從官吏新聞通信記者及び御通蹕地の官民千餘名に對し昨二十三日夫れ〴〵下賜されたりと

●木内次官の招宴　木内農商工部次官は目下召集中の林業事務所長及山林局高等官一同を清華亭に招待し廿二日午後六時より晩餐會を開けり當日は次官病氣の爲め衛地局長代理を務めたりと

●飜譯官試驗終了　飜譯官補試驗は既に數日前より之を施行し日人は全部終了韓人も今一日にて終結の筈なるが採用人員は多分三十名內外なるべしと

●統監令嗣の結婚　統監令嗣曾禰保輔氏の結婚式は本月廿六日舉行する由

無方針の治道行政

治道行政は韓國啓發上最も重要なる事項の一に數へらるゝ然るに之に關する當局の施設を見るに何等一定の方針を有せず殆んど寸前暗黑の觀ある は實に據くべき次第なりとす今之を現に進行中の十三道路工事に顧るに隆熙二年度に其計畫を立て總距離百五拾二里二十五町の內今日迄に竣成したるものは九十六里八町にして尙は五十六里十七町の未成距離を有す此未成距離に對する本年度豫算は二十九萬四千圓を計上せるに過ぎずして假りに一里の工事費一萬圓とすれば其半ばを竣成し得るのみ然れば既定道路全部の竣工を見るは隆熙五年度の後に屬し前後之を通算すれば四年間の歲月を要し其呑氣呆るゝの外なし此際當局者の語る處によれば豫算の都合上斯く頓挫の已むを得ざるに到りたるも本年度中には是非之を完成せしむべく既に追加豫算を要求し一昨二十二日の參與官會議に付議せられたりと僅か百五十餘里の計畫を遂行するに其成績方さに斯くの如し如何に當局の施設無定見にして姑息偸安を極めつゝあるか推して知るべきなり而して韓國全體の道路を完備し交通上の面目を一新せんには少くとも一千里程の開鑿を爲さゞるべからざるに徒らに其日送りの間に合せ主義を執り而かも國道地方道の方針すら立たざるに到りては治道行政の前途も洵とに寒心に堪へざるなり新道路に對する韓民の觀念を窺ふに始めは火賊の出現を恐れ或は古例に依り徵發的使役を强いらるゝものと誤推し或は又新道路は日本人の鐵道布設をなすの準備なりと云ふが如く說き更に又道路完成せば通行税を課せらるべし抔殆んど奇想天外的の流言蜚語行はれしが此等の妄想は悉く一掃せられ地方農民等は農閑の餘業に尠からぬ勞銀を得て生活上の餘裕を生じたるのみならず從來馱馬擔夫によりて崎嶇たる道路を運搬せられ物資供給上多大の不經濟を極めたるものも頓みに安價を以て需給せられ旁々新道路の福利を自覺せるに到りたるが如き如斯に治道の急務なるか察するに難からず如斯治道行政は實施の効果著しきに之を閑却せる事現在の如し豈に痛嘆に耐んやと局外の某大官は語れり（電通）

●東拓と地方の活氣　光州方面に於ける近來の狀況に關し其筋に達せる報告によれば春來非常に活氣を呈し一般經濟界は漸く愁眉を開きつゝあり之れが誘因は東拓會社が土地購入の爲め一萬六千餘圓を投じたるより農民の金融を潤はしたる結果なりと事甚だ小なりと雖も東拓の營業が地方に及ぼす影響一斑を窺ひ得べく重役諸氏は大に茲に注意すべき事共なりと

●期成會委員の歸韓　目下上京中の京龍鐵道期成各委員は目的の韓鐵は既に衆議院を通過し大勢の不動を看取し龍山の大久保民長は既に三四日前歸來したるが京城委員會長勉大村保太の兩氏も同樣の下に茲五六日の內に東京を引上ぐべしといへり

●仁川高女校の擴張　仁川民團立高等女學校に於ては過般女子高等師範出身の教師を聘用すると共に四十三年度より教育程度を改め少くも母國に於ける女學校と共通的教課を施さんと目下當局者は調査中なりと云

●山根武官の咸興發　山根侍從武官は廿二日午前十一時咸興より輕便鐵道にて西湖津に赴き同所より軍艦に搭乘し下關へ向け出發したり

●江木中尉の出張　仁川憲兵分遣所長江木中尉は往復一週間の豫定にて廿二日江華島巡視の爲め出張したり

●大橋囑託の出張　大橋統監府囑託は赤十字愛國婦人業務視察の爲往復七日の豫定にて廿四日平壤新義州へ出張

●井上典獄の入京　滯京中の海州監獄典獄井上信之助氏は廿二日歸任せり

●中大路氏の入京　淸津理事官中大路正雄氏は廿二日入京巴城館に投宿す

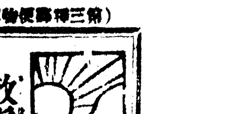
●信夫理事官東上　仁川理事官信夫淳平氏は來月初め頃東上する筈なりと

●早川鐵治氏出發　入京中の小樽材木會社長の同氏は二十三日出發したり

●朝鮮美術大觀出版　朝鮮雜誌社經營の朝鮮古書刊行會に於ては第四回發行物として朝鮮美術大觀なる珍書を發行し夫々豫約者へ配本されつゝあり該書は朝鮮に於ける古今二千年間の製作品として現存せる繪畫、金屬、彫鑄、陶器、漆器、建築、衣冠、武器等數百種を蒐集撮影して之に一々詳細なる說明を付し併せて朝鮮藝術の沿革變遷の總論を付せられあれば朝鮮には今猶ほ如何なる古美術が現存せるか又朝鮮に於ける古今二千年間の美術大觀は果して如何なるものなりしかの知識を得るに餘師あり、其裝本印刷未だ完璧のものとは言ひ難きも朝鮮古美術に關する出版物絕無の今日に於ては此書は最も時代の珍として世の同好者は一本を左右に備ふべきなり尙は本書は豫約者外と雖も同會に直接申込まば豫約價三圓五十錢にて頒つ由なり

▲治外法權▼

風流統監曾禰荒助子爵は片瀨の別莊邊りで病氣御保養中と聞いて居たが、別項三面電報欄にある如く梅ヶ谷、常陸山の東京大相撲一行の渡韓を勸誘し既に決定までしたやうだ▲玆には濟元延壽太夫を招きて失敗せし代りに今度は我國武士道の精華たる大相撲を招く、此方は多分成功するであらふ、但し貴夫人連は濟元のそれの如く歡迎せぬかも知れぬ▲順川暴動の爲め統監府が俄かに市場税の徵收方法を改めたに付き母國に於ては、此くの如くんば事有る每に韓民必ず蜂起して以て制度の改變を强ゆべし、思はざるの甚だしきものなりとて大に憤慨して居る、今更らながら統監府の軟弱には吾人も又憤慨せずには居られぬ▲農商工部と統監府と協定の上公共市場取締方針を決定した事は既報の通りだが右の內魚市場だけは這入つて居ないが是れは別に水產局から規則を設定するそうだ▲別項所載の東拓事件判決書は法律無智識の記者等には怪訝に堪へぬ文字がある即はち末項にある「內容の詳細を知らんとせば自ら調査を遂げ」云々の處杯其一例である是非識者の一讀を煩したい▲池田醫師に對する大韓日報の攻擊は痛快を極めたが遂に解決が就いたらしい、本社へも同じく某婦人科醫師は一種の色魔であると云ふ意味の投書があつたが、餘り要領を得ぬ爲め沒書に爲た婦人科醫師の色魔と來ては實に險呑千万だ是れは宜敷く警察の手を煩はすべしだと思ふ。



散髪浪人の俠氣(二)

無慘なる少女……無情なる母親……戀しきは營口の空……

去る程に甲がお雪を引取りてより關守なき月日は何日か三年を重ねし昨四十二年の夏の頃風の便りに母親お崎が昔の營口にて妓樓を營み居る由聞きしかば甲もお雪に向つて其の話を云ひ聞かせしに可憐なる少女は斯くも無情なる母親を慕つて止まず時に七歳の物心附きしお雪とて母親の所在判明せしよりは日に日に思母の念に駆られて實母に會はん事を甲に迫るや甚だ切なる者あり去れど甲も時恰も商用繁忙を極め居りし折柄とて少女の胸中は察し遣りしも思ふ如くにもならず只々男涙を打拂ひつゝ漸く慰め居たりしが軈て翌新正月四十三年の元旦を向ふるに至つて一時商業に隙を得ければ茲に甲は感も決心なして彼れ程に母を思ふ少女の心事押し量れば無慘にも且つ憐れなり諸しさらば自分自ら彼の女を連れ行きて一と先母なる人に對面させんと其の由お雪に傳ふれば少女の喜びは如何ばかり旅装の仕度もそこ〳〵に神戸より出帆なせしは丁度一月の末なりき行方は遥なる遥けき異國の空怒濤の風雪ある幾百浬船の旅それを纖弱き少女の身にて怖しとも思はず只々思母恩愛の喜びを載せ嬉々として行方を樂む此の可憐なる少女の心情に想ひ到らば誰か一掬同情の涙なからんや睡眠を叩く波の音を聞くの時流石の甲も潜々として暗にも白き涙滂沱たるを禁じ得ざりき二日三日滯る事程なく營口に着したる甲は附近の一旅亭に登り茲にて一書を認めて實母なるお崎の許に使せしめぬ想へ〳〵實母は花田なる不頼漢の夫あるを突然闖人が同宅を訪れんか花田なる男は意中の慮りもあり旁々一應内密にお崎の意思を確める必要もあるより斯くも手紙を寄しめしなり軈て使は歸り來りぬ走り書きの返り文は筆もそこ〳〵今往くとのみ嗟彼の文を手にせし時の實母お崎が感想は奈何なりしぞ依然昔日の鬼心を棄てずして芥の如く一瞥顧過し去りしならんか、否、否、否、今は昔の戀も冷ねたり替つて求むる者は何ぞ、子、子、子、口にこそ云ね前非あり文をこそ送らね胸中の苦悶は悶々として毎夜枕頭の枕紙を濡し居たりしなり

三面電報

▲東京相撲の渡韓

▽京仁兩地にて興行す

曾禰統監の勸誘にて東京大相撲梅ケ谷、常陸山の一行三十五名は來る五月本場所打ち上げ後渡韓する事に内定したり渡韓後は京城、仁川に於て興行し尚韓皇太皇帝の御覽に供すべし(二十三日)

邦人拉去さる

▽暴徒十數名の來襲
▽其の巨魁は池寛植

順川暴亂に次ぎて黄海道地方は最も不穩の狀況を呈し十數の暴徒去る十五日池川郡日谷面桑林洞に現はれ大分縣人木挽職吉野耕作なるものを拉し去りたるより翠野場巡査派出所にては直ちに追捕に向ひたるも遂に手掛かりを得ざりしが其後彼れ吉野は暴徒の虎口を遁がれて無事歸洞せるを以て取調べたるに一晝夜の久しき間手足を緊縛せられて端座せしめられたる後汝等如き卑賊の輩は殺戮するも益なしとて外套一着を奪ひ金二圓を與へられ茲に放たれたりと然るに又々昨二十一日午後二十余名の一群翠野に襲ひ來りたり然るに在留日本人は何れも避難したる爲め格別被害なきが如きも洞民は尠からぬ損害を受けたるが如し而して當局者は其詳況に就き目下該地へ照會中なりと

活ける外交史

▽隈伯遭難のフロック
▽小村伯に見せたい……

明治二十一年の昔條約改正の經過倫敦タイムスに依て國内に傳報せらるゝや怨ら輿論の沸騰を醸し時の外相大隈重信伯が外務省外霞ケ關に於て憲政黨の一壯士來島某の爲に一脚を失ふと共に條約改正の事業亦一頓挫を招き次で内閣の瓦解を見るに至りたるは今尚讀者の深き記憶に存する所なるべきが伯が遭難の當時着用したる一切の被服は之を國家末代の寶物として固く秘藏し未だ曾て人に示さゞりしが今回政府が再び條約改正の事業に着手し其の一部は既に成案を告げたりと報せらるゝに拘らず當局者は其の經過に就て何等語る所なきは意外の困難に遭遇しつゝあるは察するに難からずされば此の際政府當局者の好い興奮劑ともなり又た重大なる條約改正問題に對して國民の注意を喚起する一警鐘ともなるべければとて今回態々此の實物を取出さしめ大丸呉服店主催の時代服展覽會に出陳して三月一日より十日迄公衆の觀覽に供する由なるが其の實物には黒羅紗のフロック、鼠メルトンの外套、さてはメルトンのズボン、ボックス靴など皆な爆藥の燒痕を存して見るから慘絶を極め坐ろに當時の慘狀を偲ばしめるが中にもズボンは燒痕、裂痕酷だしく左は股より足迄縱に裂け右は膝よりちぎれ落ちて血痕點々たる其の狀見る者をして轉た戰慄に耐へざらしむ

埋沒砲彈發見

▽逃走の際埋沒せる者

去る二十日九化場分遣所首藤憲兵上等兵は補助員二名を卒ひて賊徒搜索中長端郡江北面牽浪里の安德三なる者が砲彈を埋沒しある場所を知ることを探知し同人を連れて同洞の南川邊に至り土中より大砲一門を發掘し取調べたる所明治四十年十一月賊魁金守民は開城守備隊に攻撃せられて逃走する際部下に命じて埋沒したるものなる由又江西面紫霞洞の金士集なる者が彈丸埋沒地を知る由を聞き同人を伴ひて呉山麓に至り彈丸(徑二寸四分長さ一尺五寸)四個鉛塊大小七斤三貫五百匁を發見し取調たる處本年一月同人は薪を苅りに行き莚に包で埋沒しあることを知りたるなりと云ふ

暴動民の護送

▽約百名の人員なり

過日順川に於ける暴動犯人の調査は大に進捗し之が檢擧は既に今日迄に大多數の人員に上り今猶組織中との事なるが其内約百名は今明月平壤に到着する筈にて其上は直に同地監獄に收容し目下同地地方裁判所にて審問中なる既收首魁崔方觀以下十一名の重なる者の審問終了次第引續き審問せらるべしと

不穩なりし安州市場

▽居留邦人等多く避難す

平安南道安州郡は順川其他に於て不穩なる行動に出で若くは出んとしたる暴民の根據地策源地とも認むべく之が首謀とも見るべき有力なる暴民の徘徊せる事は既記の如くなるが向聞く所に依れば右の不逞韓人等は去日來極めて不穩なる計畫を爲し彼順川に於ける時の如く地を選定して多數の石を貯へ一般形勢大に殺氣を含みて今にも一大暴動を惹起さん模樣ありしが去十九日は恰も同地市場日なりしを以て同地居住の邦人は何れも當日を期し再び順川に於けるが如き騷動を演出せん事を慮り一部官衙員始め多くは前日若くは前々日より新安州へ避難したるが當日の形勢を豫知したる我憲兵警察官等は油斷なく充分の警戒を加へたるを以て幸にして大事を見るに至らざりき

●眼の見へぬ初な戀

▽女は元某官邸の小間使

風が惚れたか柳に風が花に惚れたか蝶々が花に何れ菖蒲と曳きぞわづらふ若夫婦あり處は南山を右に眺め足下に情き谷川のせゝらぎ聞いて差向ひ場所も奥まりし老人亭の片ほとり人の通りも少なければ誰に遠慮も内證もなく日本晴れの痴話狂ひに肌心地可い春風も何處を吹くかと閉ぢ籠りて面白ろ可笑く日を送る女と云ふは其の名をた文以前某官邸の小間使ひ男は某商店の注文取りにて角帯前垂れの優さ男「へい今日の御用は」と毎日御伺候する内に何方が先に手を出したか何時とはなしに變な眼使ひが互ひに想ふ戀の導火忍び逢ふ夜が度重なれば阿漕が浦の例への通り遂に奥方の耳に入つて前はまア大それたの御意見も戀に熱せし文の耳に入らばこそ相も變らぬ逢ひ引きに人の手前もある事とて到々た断りの命の出しは去る十日頭の事なるが女は結句幸ひと情人の方をも主家を断らせ借こう前記の次第とは判明したれど互ひに多くも無き貯金を的の居食ひに現を拔して樂み居れど其の金を使ひ果した末の處分は何とするやら餘計な人の未來迄を誤心配して苦勞性の人よりあら〳〵ざつと右の投書

●酌婦を口實に脅喝す

▽證文を取つた處で露顕

仁川寺町二丁目居住の飲食店靜亭事靜岡縣加茂郡下田町四百十五番地平民土屋文次郎([illegible])及び同町二丁目耶馬溪事大分縣下毛郡東城井村岩波一作(三三)の兩名は一昨日恐喝取財犯に依りて仁川署に引致せられ目下取調中なるが其罪狀の如きも其筋に於ては確く口を塞して語らずと雖も窃かに探聞する處に依れば仁川宮町三丁目居住の口入業兵庫縣生れの橋田宇一(五〇)と云ふが數日前同地の某飲食店に酌婦を紹介せし處三日を出でずして件の酌婦は何れにか逃亡せしかば前記の土屋文次郎及び岩波一作は逃亡せし酌婦の身代金を提供せば好し左なくば相當の處置に出でんとて脅迫し表戸を閉め洋燈を消して手詰めの談判を爲せしに此方の松田は命あつての物種と之れが身代金として現金を即時に調達する能はざれば一通の證書を認めて其場を濟ましたるが此事早くも仁川署の探知する處となり茲に引致せられしものなりと云ふ

●暴徒面長を殺戮す

▽税金徴收任務中に

去る十九日の事なり黄海道海州郡に於る面長某は税金徴收の任務執行中約三十餘名一團の暴徒に襲はれ無慘にも慘殺せられたるが之が通知に接したる我憲兵隊は現場に急行したるも時既に遲く何れも何地へか逃走せりと云ふ因に何れも茶褐色の服を着し其内多數は銃器を携帶したりと

●飲食店告發さる

仁川寺町二丁目

飲食店花の井事井下みつは一昨夜同港に繋留せる滊船乘組員なる岡山生れの高原清及び同縣生れの乃木武夫の兩名を無斷にて宿泊せしめし行爲は料理店取締規則に違反するにより其筋に告發せられたり

●金二圓を拾得す

仁川寺町二丁目

三浦清海は一昨日午後六時頃樋阪町にて金二圓一錢を拾得屆出づ

●メソヂスト教會

此度名古屋城日本メソヂスト教會にては長崎なる神學士スミス氏九州婦人傳道主任フキンレー孃及巡廻婦人傳道者望月孃を聘して傳道會を開く由なるがスミス氏及フキンレー孃何れも日本語を善し且彼等の堪能なる唱歌は望月孃の樂に依つて和せらるゝとなり傍聽は隨意の事

●歌舞伎座

同座本晩の替り狂言は「一念力」の通し物なりと

▲平民文庫▼

▲記者足下余は京城に於ける浪人の一人なり過日大韓日報社主催にて浪人大懇親會あり余も其の主旨には大に賛成し且つ同社に對し感謝する處あり然れども余は會費三十錢に窮し恨を呑んで缺席せり此れ千載の恨事なり希くば足下萬都は春光に充つる此の時季に於て今一度無會費にて大々的壯擧を貴社が吾人の爲めに試み給はん事を(ケー、ケー生)▲京城浪人の面汚しなり、大韓[illegible]根子の所謂浪人とは無職者の謂にあらず知らずや少額三十錢の會費にさへ窮するのみか無料で催せなんぞと乞ふ食根性を出す寛容なる大日子と雖ども怒らん注意せられよ(小僧)▲御成町姫野逓送店前より城壁に至る細き溝は先日の雪と韓糞とで溝が溝か道か一寸見別ける事が出來ぬ人民の衛生を保護する其の筋の御注意を乞ふ(御成町住民)▲僕は本町○丁目の○○商店に奉公して居たものであるが此の頃の不景氣で主人が今迄四枚取つて居た新聞を三枚減じた冗費を節するは宜いが新聞を減ずる樣では到底發展の見込のないものと見限つて飛び出した(駄目太)▲御多忙の處甚だ申兼候へども普通學を致諭なす學舍(但夜學)無之候や乍憚平民文庫欄にて御存じの方は御知らせ下されたし(エム生)▲本欄を拜借して御尋ね致します兼て待ちに待ちたる筑前琵琶の教師も此度京龍間へ本家本元の鶴崎先生乘込まれ教鞭を取らるゝとの事なるも我れ〳〵貧書生は紳士的の謝禮は出來ぬ故目下の月謝其他の費用御承知の御方御教へを願ひます(希望者總代)▲致鞭ちやあるまい教授だんべい(小僧)▲歌留多大會を催される所はありますまいか同開催の元祖たる貴社のむらさんや通管の松岡さん御奮發を願ひます▲元祖などとは少々痛み入るが通管の松岡さんならば先日も卒先して催された筈です(ひら)▲鏡は金殿の燭を分ち山は月樓の鐘に答ふと云ふ對句を何かで見たことがある面白いと思ひます(花の下人)▲永樂町二丁目の別嬪の駄菓子屋と云へば去る頃大日子に御厄介を掛けたとのある別嬪であるが近來の不景氣に困でも貸して家賃の足しでも取らねば立ち行かぬと云ふので其の人を物色して居る婿御希望の御方は此の際至急名乘つて出でらるべし(紅)▲桃山温泉の汚水が道路を害なうのは甚だしきものだ當局者の取締りを望むと同時に溜り水の排泄口を作つて貰ひたいものである(一嫖客)

吉凶鏡

本町五丁目　三一館判

二月廿四日舊正月十四日九紫友引庚申

破かうしん△一白●缺斷に傾くの日とす不意の舛錯あり豫備檢分調査の行爲は大に忌む△二黒●開運日なり大抵吉擦病及衛生に注意すべし△三碧●巧言令色に迷はさるゝ勿れ音信煩累を齎らすあらん△四緑●概して慶事の日なり色情の破れを戒しむ△五黄●誘引推奬の事に傾く勿れ迷惑あり浮過ちあり△六白●共同組合事吉其他不事の日なり新事見合すべし△七赤●相談契約及整理改革變更には吉其他凶運日とす△八白●盛運なり業務上利得あり建築及金融の業には大に良好△九紫●擁塞不通なり新事見合の事尚鑛山金屬の業には大に凶代の元注意すべし

●天氣豫報

自廿三日午後六時至廿四日午後六時

西の風曇

廿二日(華氏)　最高温度五四、六　最低温度二一、九

京城居留民團公文

京城居留民團告示第一號

當民團區域内ニ居住スル者ニシテ明治三十六年四月ヨリ明治三十七年四月一日ニ至ル間ニ出産シタル兒童ハ來ル四月一日就學ノ始期ニ達スヘキニ付該兒童ノ保護者ハ三月二十日迄ニ入學願ニ戸籍謄本ヲ添ヘ當民團役所ニ提出スヘシ

明治四十三年二月十九日

京城居留民團民長　古城菅堂

美術半襟帯締其他紐類各種
京城本町 電話一千四百〇九
ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●望上女中 十五六歳の女子高等官舎上女中見習たし俸給望まず 氏名在社(八
●店員雇入 十四五歳の者希望者來談あれ日の出町下山商行(電一〇〇七)
●小供入用 但十五歳以下至急入用 龍山元町三 日韓組米店(電三四三)

物件部

●貸家 西大門内佛國領事館隣六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし 同所清水方へ
●電話讓渡又は貸付 九何〇番直接面談に限る 本町四 賛化堂藥店
●老舗讓渡 本町一丁目目抜の場所多年賣込し雜貨店主人實家相續の爲め歸國に就き居拔の儘至急讓渡したし 旭町一の六〇 山村
●貸家 南大門外吉野町一戸建間數三間家賃十七圓外に長屋建もあり渝車電車に近く出入便希望の方は電話七四番
●求貸家 永樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温突ならば最佳 氏名在社
●韓藥書讓渡 日韓未使用紀念繪葉書安價讓渡したし 氏名在社(九)

廣告

佐藤病院
龍山元町二丁目
電話一〇三番

入院 隨意
内科 小兒科 眼科
原醫院
龍山新市街山下町

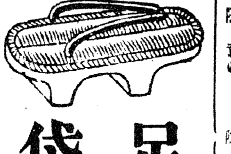
中島醫院
入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
院主醫學得業士 中島貞信

●●●滋養と牛乳●●●
純良 牛乳
馬車配達
京城東四軒町 岡野牧塲
電話壹〇六九番
●●●衛生と消毒●●●

入院隨意
内科 外科 小兒病 梅毒淋病
高井醫院
京城壽町三丁目
電話(二一六)
院長 陸軍軍醫正 高井貞治

牛乳 …御用… 牧場
電話一〇五六番

京城梅毒病院
京城和生町(南門湯横)
神戸資生分院
◎花柳病專門並 痔 注射療法
●入院隨意●
院長 醫學得業士 廣田耕平
(電話一一九四)

東京 足袋

本店東京
京城大和町一丁目(日の出橋際)
大和屋 藤井出張店
明治町勸商場内ニモ出張店アリ
電話二百〇五番
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

醫學士北村一等軍醫正(呼吸器病及消化病擔任)を名譽院長とし其他院長以下各科分擔一般の診療に從事す
但し名譽院長出診は毎偶數日(丁日)午後こす
病室落成
入院隨意
貧民施療
賛化病院
本町四丁目
電話二四番

統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要
石川高等法院判事閣下校閲
今村内部警務局警視閣下校閲
日韓印刷株式會社編輯部纂
◎印刷鮮明 ◎類集簡潔 ◎改正嚴密 ◎攜帶便利
●全一冊●紙數凡六百頁〇菊判半截形●定價金六十錢
右發賣豫報以來未だ旬日に滿たざるも意外の好評を博し日々數百部の御注文に接し感謝の至りに候就ては猶一層奮發努致し大目を協約、官制、官規、等級及俸給其他諸給與、任用、裁判所、警察署、監獄署の八項に増加し本月一日の現行法規として些の遺漏なきは勿論索引を附して見出に易からしめ、除白を存して隨時御記入の便を謀りたる等設備の完全を期し聊か愛顧に酬ゆるの微志に有之就ては更らに本月十日迄御申込の順序に依り配本に着手可致候間此期間に於て御購入の御方に限り前回豫報の通り特別減價を以て御高需に應じ可申尚隨時御用仰せ付られ度奉願上候敬具
明治四十二年十二月一日
京城 日韓印刷株式會社出版部

外科 内科
梅毒麻病專門
戸田病院
●京城御成町南大門外一丁南
●入院隨意
●電話番號九三八番

きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りんよこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せん腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を用すれば尤も効能あり
京城本町一丁目郵便局前
貸席 鐵冷温泉
電話千四百十一番

東京 歌舞伎辨當御披露
謹啓陳者嚴寒之候各位益々御清榮奉賀候降而私儀昨年夏より食道樂に於て不手際なる料理にもかゝはらず御各位樣の御ひいきに預かり然るに舊臘食道樂と關係をたち左記の處へ開業いたしてより未だ日淺きにもかゝはらず重々の御引立を蒙り日々繁榮仕候段實に萬謝し奉候就て弦齋流料理の外に御こく樣方の御便利ご存じ東京より器具を取よせ歌舞伎辨當相はじめ候に付山遊び時分ごきの御客樣などには體裁よく至極御便利ご存じ候間御ためしの上御注文の程偏に奉希上候
追て出前の儀は電話にて御注文被下候へば速時持參仕る可候
二月七日
南山町一丁目
すゝ津 称
電話千五百〇二番

特約販賣 自製
味噌 漬物 醬油 御問屋
大上商店
京城本町五丁目
(電話二五一番)
和洋酒、㋨精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尚御望に依り商品切手調進仕候

改修落成と電話開通
久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御贔負の程願ます
京城旭町二丁目(名古屋城横へ入る)
待合 醉月
電話二六五番

御待合 紅葉
京城南大門通三丁目光宣門側
位置の適當なるは御出入こ御便利に御座候御取扱を懇切にし御手輕を專一ご心懸け候
電話一三八二番

綿わた綿ワタ
たやすくうります
ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類
御問屋 唐川商店
京城明治町一丁目四ツ角
電話二六一番

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一番 六一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋區兜町
支店及出張所 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大坂町(東京)、兵庫、伏見、西區(大阪)、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ(紹介ヲ要セス)
辯護士 岡田榮
京城旭町二丁目六十七番戸
(電話三九八番)

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候
御客樣に對しては叮嚀親切を旨こし調理の義は從來よりも一層勉强可仕候間倍舊の御引立奉願候
京城南山町四丁目
原金旅館
(電話一一一五番)

●唐津石炭直輸入商
並ニ平壤無煙炭あり
京城太平町一丁目九五 南大門高等女學校裏通り
近藤商店
電話八百三十五番

蒸乳 消毒
牛乳
京城大平町一丁目
電話 一二三
平山牧塲

韓國銀行
本店用 電話(長)一、三三二
當直用 (長)一、三六〇
用度係用 二六二
來客用 一、二一
臨時建築部用 一、三三〇、一、三六二

支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、鏡城、開城、安東縣、
爲替取引先 東京、大阪、横濱、神戸、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、(以上日本) 釜山、公州、光州、晉州、海州、沙利院、博川、寧邊、(以上韓國) 大連、(淸國)
當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候

辯護士 特許辯理士 岩田仙宗
京城明治町二丁目(佛國敎會前)
電話三五四番

十八銀行京城支店
株式會社 (電話四二〇)
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
京城南大門通
銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

韓國 日本
本店 長崎市築町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
出張所 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢四厘)
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)

★株式會社 百三十銀行韓國總支店
京城本町二丁目十五番地
電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野郡、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名松阪
東山道 彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、入手、大田
山陽道 龍野、姫路、西大寺、岡山、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、厚狹、牛窓、味野、岩見、岡山、
南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社 廣告
瀛船出帆 仁川 電話十番
貨物及船客取扱店
仁川海岸通 電話三九番
郡回漕店
●釜山、長崎、門司、神戸行 山東丸 三月十三日後三時出
●大連、太沽牛莊行 高砂丸 三月十九日正午時出
●大連、太沽行 山東丸 三月 二日午前六時出
●大連太沽行 酒田丸 三月 五日正午時出
●釜山出帆 元山、清津、浦鹽行 立神丸 三月 九日午 後時刊
御注意 御乘船ノ際ハ波止塲ヨリ本船迄送迎船ニテ御送迎可申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ事